



【学校教育目標】自ら学び、心身共にたくましく、創造性豊かに生きる子どもの育成
～自立し、共に、よりよく生きようとする手熊っ子の育成～

【5つの習慣】 ていねいなあいさあいさつ く草花や生き物を大切にしよう
まわりとあったかい心ですごそう つづけよう勉強・運動 こうしゃだいすきそうじ

【長崎っ子の約束】長崎市では同じ言葉で子どもたちに呼びかけることで、長崎の子どもたちが健やかに育つことを心から願い、「あ・は・は運動」に取り組んでいます。
あいさつ・へんじ げんきよく! はやね・はやおき・あさごはん! はきものそろえ いいきもち!

いよいよ2学期が始まりました!

始業式の朝、夏休みの作品や通知表が入った手提げ袋を両手に抱えて、子どもたちが元気に登校してきました。学校に再び活気が戻ってきました。44日間の夏休み、おかげさまで事故もなく無事に2学期を迎えられたことを、大変有り難く思います。「ラジオ体操」や「ふれあい夏祭り」、「4校交流デイキャンプ」、「除草作業」など、夏休み中も保護者・地域の皆様には、大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。2学期も、本校教育活動に対しての変わらぬ御理解・御協力をよろしくお願いいたします。



《8月玄関掲示：出口病院》

登校日の全校朝会「大切な4つのメッセージ」!



8月21日(水)登校日の「全校朝会」では、夏休みがあと10日余りで終わるこの時期に合わせ、「大切な4つのメッセージ」について話しました。その概要は、「1. 人には、誰にでも心が苦しいときがあります。2. 心が苦しいときは、誰かに相談しましょう。3. どんな苦しさも、いつまでも続くものではありません。4. 今、皆さんの周りに苦しいと感じている人がいたら、話を聴いてください。」という内容でした。そして、夏休みの宿題を頑張ったけど終わらなかったときは、きちんと先生に話したらそれでよいと、伝えました。また、不審者には特に気を付けて、逃げ方や危険の知らせ方についても話しました。

子どもの心が安定し希望とやる気に満ちてこれからも生きていけるよう、学校と保護者の連絡を密にして、ストレス等の早期発見・早期対応に努めるとともに、丁寧な心のサポートを共通実践していきましょう。よろしくお願いいたします。

4校の交流が深まった「デイキャンプ」!

8月21日(水)の小江原中校区育成協主催「4校交流デイキャンプ」では、本校児童も多く参加しました。主な活動は、結団式・海水浴・スイカ割り・レクリエーション・バーベキューなどでした。特に、カラリと晴れた夏空の下、弁天白浜では、海水浴を友と一緒に仲よく楽しみ、ふだんはなかなか体験できないスイカ割りに愉快地挑戦していました。この行事の趣旨のとおり、子どもたちにとって、「小江原中学校への進学前に、子どもたちがお互いを知り合うよい機会」となり、「楽しい夏の思い出」をつくることができました。暑い中、様々なお世話をしてくださった、育成協・自治会・子供会・育友会・保護者の皆様、ありがとうございました。



《海水浴》



《スイカ割り》



《運動場の西側 法面》

「除草作業」お疲れ様でした!

8月25日(日)は、「気温 21℃、心配されていた雨は降らず、曇り空」という最高の天気の下、地域の皆様や保護者の皆様と職員・児童が力を合わせて、「除草作業」を行いました。記念の森や自然観察の林や法面は、イノシシ・ヘビ・ハチなどが近づきにくくなるくらいスッキリ

となりました。運動場は、2学期の教育活動や小体会の練習がしっかりとできるグラウンドコンディションとなりました。御協力、誠にありがとうございました。